

製品名: MARK2 ウサギモノクローナル抗体

カタログ番号: AMRe84467

研究使用のみ

概要

説明	組換えウサギモノクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	WB,FC
反応性	ヒト、マウス、ラット
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	IgG
クローン性	モノクローナル
形態	液体
濃度	0.71mg/ml。本製品の濃度はロットによって異なる場合があります。
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	0.05% アジ化ナトリウム、0.05% 保護タンパク質、50% グリセロールを含む PBS で精製された抗体。
精製	アフィニティー精製

応用

希釈倍率	WB 1:1000-1:2000,FC 1:20-1:100
分子量	Calculated MW: 88 kDa ; Observed MW: 78,82 kDa

抗原情報

遺伝子名	MARK2
別名	EMK1; Mark2; PAR 1; Par1b;;MARK2
遺伝子 ID	
SwissProt ID	Q7KZI7
免疫原	ヒト MARK2 由来の合成ペプチド

背景

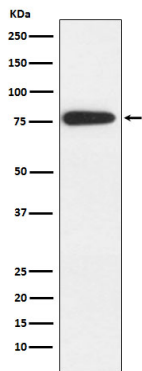
セリン/スレオニンタンパク質キナーゼ。細胞極性および微小管ダイナミクスの調節に関与する。CRTC2/

TORC2、DCX、HDAC7、KIF13B、MAP2、MAP4、および RAB11FIP2 をリン酸化。微小管関連タンパク質 MAPT/TAU をリン酸化。

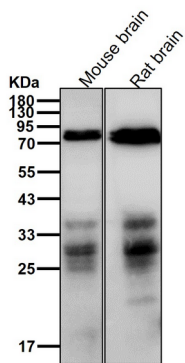
研究分野

-

画像データ



Neuro-2a 細胞溶解物における MARK2 発現のウェスタン ブロット分析。



すべてのレーンでは、抗体を 1:1K に希釈して室温で 1 時間使用します。